

令和6年4月12日

第68回全日本カッター競技大会実施要項

第68回全日本カッター競技大会
実行委員会

日時： 令和6年6月2日（日）（雨天決行）
場所： 水産大学校 吉見沖海上（山口県下関市）
主催： 全日本カッター連盟
主管校： 水産大学校、長崎大学
協力校： 鹿児島大学、九州看護福祉大学
連盟会長： 高山久明（長崎大学名誉教授）
大会会長： 下川伸也（水産大学校校長）

参加予定大学（校）：

（一般）海上保安大学校、神戸大学、東京海洋大学越中島キャンパス、東京海洋大学品川キャンパス、日本大学、防衛大学校、鹿児島大学、水産大学校、長崎大学
（女子）海上保安大学校、東京海洋大学越中島キャンパス、鹿児島大学、九州看護福祉大学、水産大学校、長崎大学

行事日程

1. 公開練習

日時 令和6年5月28日（火）～ 令和6年6月1日（土）
09時30分～18時00分
場所 水産大学校 吉見沖海上（山口県下関市）

2. 主将会議

日時 令和6年6月1日（土） 14時30分
場所 水産大学校講義棟
出席者 各大学（校）主将・主務・艇指揮・艇長
議事 審判規定確認・予算・レース抽選・その他

3. 連盟会議

日時 令和6年6月2日（日） 閉会式終了後
場所 水産大学校講義棟
出席者 各大学（校）顧問・主将・主務
議事 大会反省・決算仮報告・次回主管校・その他

審判規定

別紙に示す。

競技方法

- 一般 海上 1,000m 折り返し（左回頭）2,000m とする。トグルは使用しない。
予選・敗者復活・順位決定・決勝レースを行う。
- <勝ち上がり方式>
- ・予選各レース 1 位チームは決勝レースへ進む。
 - ・予選各レース 2 位チームは敗者復活レースへ進む。
 - ・予選各レース 3 位チームのうち最もタイムの早いチームは敗者復活レースへ、他チームは順位決定レースへ進む。
 - ・敗者復活レース 1 位チームは決勝レースへ進む。

- 女子 海上 1,000m 片道（回頭なし）とする。トグルは使用しない。
予選・敗者復活・決勝レースを行う。
- <勝ち上がり方式>
- ・予選各レース 1 位チームは決勝レースへ進む。
 - ・予選各レース 2 位チームのうち最もタイムの早いチームは決勝レースへ進む。
 - ・予選各レース出場チームのうち上記以外のチームは敗者復活レースへ進む。
 - ・敗者復活レース 1 位チームは決勝レースへ進む。

使用艇・オール

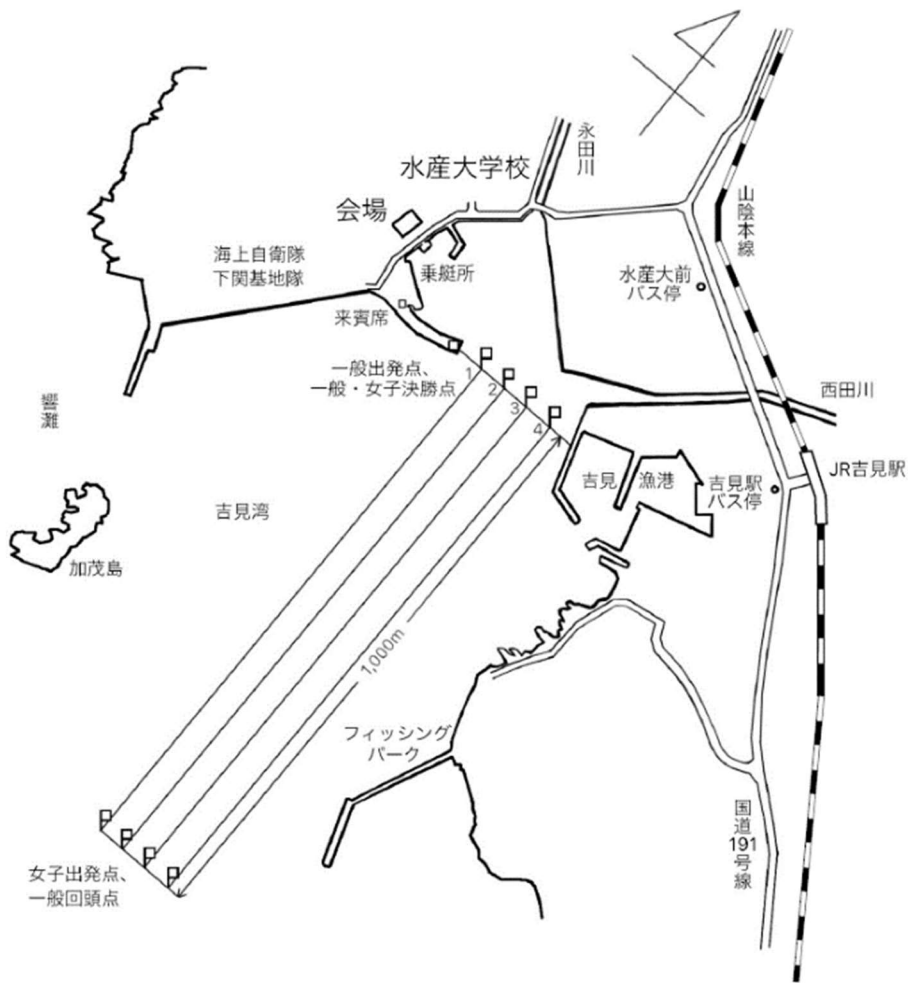
- 一般 FRP 製 9m カッター4 隻
(うち 1 隻に船外機取り付け用のブラケットが設置されているが艇差は無い。)
FRP 製オール
スレ材（ゴムチューブ）
予備オールに布製スレ材またはクレモナ材によるキセ巻きを含むことがある。
潤滑剤：白色ワセリン（大会準備のものを使用すること）

- 女子 FRP 製 6m カッター3 隻または 4 隻
(Type S：3 隻、従来型：1 隻)
チーム数によって使用艇数を決定するが、Type S 艇から優先して使用する。
アピトン製オール
スレ材（レザー）
予備オールに FRP 製オールを含むことがある。
潤滑剤：なし、レザーを海水につける行為は認めない。

大会参加費： 一般 50,000 円、女子 33,000 円
別途、全日本カッター連盟が今年度の連盟費を周知し徴収する。

※大会当日のプログラムは今後周知する。

レース海面



山口県下関市吉見湾におけるコース取り